第９講　地方からの視点と日本の産業・文化の確立

PART4 室町時代の文化

Chapter 1　室町時代の宗教と南北朝文化

目標　室町時代の文化全体の大きな特色について知ろう。
室町時代に臨済宗が発展し衰退していったのはなぜだろう？

1　室町文化の特色と宗教

①室町文化の特色

A　**公家文化と武家文化の融合・大陸文化と日本文化の融合**が共に進む

※歴代将軍（特に３代義満・４代義持・６代義教・８代義政）がそれを主導。

B　各種産業の発達に伴い**庶民文化の隆盛**が見られる

※特に連歌・能・狂言・茶の湯・生花・盆踊りなど**集団性**に特徴がある。

C　応仁・文明の乱後は**文化の地方普及**が急速に進展する

※現代につながる**伝統的文化・民族文化の基盤が形成される。**

②室町時代の宗教→旧仏教は，没落や荘園の崩壊により勢力が衰えていった。

A　〔1　　　　　　〕→室町幕府の保護の下で発展したので幕府衰退とともに没落

３代将軍義満は，南宋・元の官寺の制に倣い**五山・十刹**を制度化し

その下に諸山を置いた。また，**僧録司**を相国寺に設置，初代僧録には春屋妙葩が就任。

あ　**京都五山→別格**〔2　　　　　　〕①**天龍寺**②**相国寺**③**建仁寺**④東福寺⑤万寿寺。

い　**鎌倉五山**→①**建長寺**②**円覚寺**③寿福寺④浄智寺⑤浄妙寺。

う　**五山文学**→経典と合わせ漢詩文などが〔3　　　　　　〕として出版された。

※五山僧の中には幕府の政治・外交に関与する者や，水墨画家などもいた。

え　**林下**→自由な活動を求め地方布教を行った五山派〔叢林〕以外の**禅宗諸派**

※臨済宗は大徳寺（**一休宗純**が有名）や妙心寺，曹洞宗は永平寺や総持寺など。

B　浄土真宗〔一向宗〕→本願寺派が勢力を拡大し北陸・東海・畿内で一向一揆が発生

C　時宗→都市の下層民に浸透

芸能・文芸面で活躍する将軍側近の〔4　　　　　　〕を輩出。

D　日蓮宗〔法華宗〕

戦闘的な布教（折伏）により東国から西日本へ勢力を拡大。京都で法華一揆を結ぶ。

E　〔5　　　　　　　　〕

伊勢神道の影響を受けた京都吉田神社の神官**吉田兼倶**が創始。

反本地垂迹説に基づき，神道を中心に儒教・仏教を取り入れた。

夢窓疎石

2　南北朝文化

①建築

安国寺・利生塔（初代将軍足利尊氏・直義兄弟が全国に造立）や 永保寺開山堂（美濃国）

②庭園→京都の**天龍寺庭園**・西芳寺〔苔寺〕庭園は〔6　　　　　　　　〕が作庭。

③絵画→禅の精神的境地を墨の濃淡で具体化した**水墨画**が始まる。

④文芸

A　**連歌**

最古の連歌集が**二条良基**の『〔7　　　　　　　　〕』。勅撰に準ぜられ，

連歌が和歌と対等の地位を築く。良基は連歌の規則書『**応安新式**』も編纂。

B　軍記物語

あ　『〔8　　　　　　　〕』→南朝の立場から記述

い　『難太平記』（今川了俊〔貞世〕）→北朝の立場から記述

C　歴史→時代の転換期の緊張感を背景に歴史意識の高まりが見られる

『〔9　　　　　　　　　〕』（**北畠親房・南朝方**），

『〔10　　　　　　〕』（武家の立場・**北朝方**），

『**増鏡**』（公家の立場・四鏡の最後）など。

D　有職故実

『**建武年中行事**』（**後醍醐天皇**）『職原抄』（北畠親房）

E　**茶寄合**→公武を問わず各地で賭け事として**闘茶**が流行

F　風俗

新興武士たちにより伝統的権威を否定する，**バサラ〔婆娑羅〕**の風潮が高揚。

※**佐々木導誉〔高氏〕**や高師直は，派手好みで破天荒な代表的バサラ大名。

まとめ　室町時代には，

公家文化と武家文化の融合・大陸文化と日本文化の融合が進んだ。

歴代将軍の保護を受けた臨済宗寺院は，室町幕府の衰退と運命を共にした。

Chapter 2　北山・東山・戦国期の文化

目標
東山文化の大きな特色について知ろう。
室町時代後期に文化が地方に普及したのはなぜだろう？

1　北山文化

金閣

①建築・庭園

鹿苑寺〔1　　　　〕・**庭園**（**3代将軍義満**）

②絵画→明兆，如拙，周文らによる水墨画の発達

③芸能

A　〔2　　〕→猿楽・田楽から発達

観阿弥・〔3　　　　　〕父子が出て，３代将軍義満の保護を受け猿楽能を完成。

※『風姿花伝〔花伝書〕』『花鏡』『申楽談儀』のほかに数々の謡曲（＝能の脚本）。

B　〔4　　　　〕→能の合間に演じられる，風刺性の強い庶民喜劇。

2　東山文化と戦国期の文化

銀閣

①建築→〔5　　　　　　〕の登場（日本の住宅建築の原型）

慈照寺〔6　　　　〕・**東求堂同仁斎**（**8代将軍義政**）

②庭園

A　**慈照寺庭園**（善阿弥＝山水河原者の代表的人物）

B　**龍安寺石庭・大徳寺大仙院庭園**

→〔7　　　　　　〕（水を用いず砂と石で自然を表現）

雪舟

③絵画→水墨画と大和絵の発展

A　〔8　　　　〕の水墨画→明に渡り帰国

『**秋冬山水図**』『四季山水図巻〔山水長巻〕』『天橋立図』

B　**土佐派**→土佐光信が朝廷絵所預となり大和絵を発展させる。

C　〔9　　　　　〕→幕府御用絵師となる。

『周茂叔愛蓮図』（**狩野正信**），『**大仙院花鳥図** 』（**狩野元信**）

④工芸

金工の後藤祐乗が活躍。高蒔絵の技法が登場し，能面の製作も盛んになった。

⑤文芸

A　**古今伝授**→東常縁が確立した古今和歌集の秘事口伝

B　［10　　　　］

あ　［11　　　　］が**正風連歌**を確立→『**新撰菟玖波集**』『水無瀬三吟百韻』

い　**宗鑑**らが俳諧連歌を確立→『**犬筑波集**』

C　『［12　　　　　　　］』→『一寸法師』など庶民層を対象とする通俗的短編小説

⑥学問・思想

A　［13　　　　　　　］（関白・太政大臣）→『花鳥余情』『樵談治要』など

B　［14　　　　　　　］**（下野国）**

関東管領上杉憲実が再興した漢学研究のための学校。戦国時代には全国から学生が集まり，宣教師ザビエルにより「**坂東の大学**」として西洋に紹介された。

C　武家子弟・庶民の学問→『庭訓往来』『御成敗式目』などを教科書として使用

⑦茶の湯・華道

A　茶の湯→茶と禅の精神の統一により**侘茶**が創始される

奈良の［15　　　　　　　］→堺の**武野紹鷗**→のち堺の千利休〔宗易〕と大成

B　華道→立花から生花へ

池坊専慶→専応→専好と大成

⑧芸能・祭り

小歌『**閑吟集**』，古浄瑠璃，幸若舞〔曲舞〕，**盆踊り**（**風流**＋念仏踊り），

祇園祭〔祇園会〕（京都の町衆により1500年に再興）など。

⑨**文化の地方普及**→特に応仁・文明の乱後

戦国大名の城下町形成，公家・僧侶の地方疎開，**連歌師**の地方遍歴などによる。

A　大内氏の周防国［16　　　　］は京都の影響を受けた城下町の典型

B　五山僧の**万里集九**は中部・関東地方を巡り人々と交流

C　宋学〔朱子学〕の［17　　　　　　　］の**薩南学派**

D　『［18　　　　　］』（奈良の饅頭屋宗二らの国語辞書）

まとめ
東山文化は，現代の日本の伝統的・民族的文化の源流となった。
応仁・文明の乱後には，戦国大名の城下町形成，公家・僧侶の地方疎開，連歌師の地方遍歴などにより，文化が地方に普及した。

第 9 講 PART 4 確認問題

1 鎌倉五山にあてはまるのはどれか。

① 建長寺　② 建仁寺
③ 相国寺　④ 東福寺

2 唯一神道を創始したのはだれか。

① 夢窓疎石　② 村田珠光
③ 吉田兼倶　④ 一休宗純

3 『菟玖波集』を編纂したのはだれか。

① 佐々木導誉　② 二条良基
③ 宗祇　④ 今川了俊

4 公家の立場から記述された歴史書はどれか。

① 『梅松論』　② 『難太平記』
③ 『応安新式』　④ 『増鏡』

5 枯山水の庭園がないのはどれか。

① 慈照寺庭園　② 天龍寺庭園
③ 鹿苑寺庭園　④ 大徳寺大仙院庭園

6 『大仙院花鳥図』の作者はだれか。

① 狩野元信　② 狩野正信
③ 土佐光信　④ 雪舟

7 俳諧連歌を確立した宗鑑らが編纂したのはどれか。

① 『水無瀬三吟百韻』　② 『犬筑波集』
③ 『風姿花伝』　④ 『新撰菟玖波集』

8 侘茶を創始したのはだれか。

① 千利休　② 村田珠光
③ 武野紹鷗　④ 万里集九

第９講　PART４　確認問題 解答

1 解答：①

鎌倉五山は，**建長寺・円覚寺**・寿福寺・浄智寺・浄妙寺。②の建仁寺，③の相国寺，④の東福寺はいずれも**京都五山**にあたる。

2 解答：③

唯一神道は，伊勢神道の影響を受けた京都吉田神社の神官・吉田兼倶が創始した。①の**夢窓疎石**は京都の天龍寺庭園や西芳寺〔苔寺〕庭園を作庭。②の村田珠光は侘茶を創始。④の**一休宗純**は臨済宗の大徳寺の僧。

3 解答：②

①の佐々木導誉〔高氏〕は代表的**バサラ〔婆娑羅〕**大名。③の宗祇は正風連歌を確立した。④の今川了俊〔貞世〕は『難太平記』を記述した。

4 解答：④

①の『**梅松論**』は武士（北朝）の立場から記述された歴史書，②の『難太平記』は北朝の立場から記述された軍記物語，③の『**応安新式**』は二条良基が編纂した連歌の規則書。

5 解答：③

③は北山文化を代表する庭園。①②④は東山文化を代表する庭園で，水を用いず砂や石で自然を表現する**枯山水**が特徴。

6 解答：①

②の**狩野正信**の代表作は『周茂叔愛蓮図』，④の**雪舟**の代表作は『秋冬山水図』など。

7 解答：②

①の『水無瀬三吟百韻』と④の『**新撰菟玖波集**』は正風連歌を確立した**宗祇**らが編纂した。③の『風姿花伝〔花伝書〕』は能を大成した**世阿弥**が著した。

8 解答：②

茶の湯は，奈良の村田珠光→堺の**武野紹鷗**→のち堺の千利休〔宗易〕という流れで大成された。